

平成24年度事業報告

公益社団法人へ移行し2年目となる平成24年度は、定款で定める目的を達成するために、内部規程の見直し・検討を行う等の体制整備を図るとともに、電気に関する安全の確保、電気事故防止、電気使用合理化を推進するために、公益目的事業を着実に実施することを基本として、ほぼ計画どおりに事業を実施した。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

(1) 保安全管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安全管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

ア 第1回 平成24年7月6日(金)～7月9日(月)

場 所 帝人株式会社 富士教育研修所

電気管理技術者基礎コース 22名

高圧電気取扱者特別教育コース 2名

イ 第2回 平成24年11月9日(金)～11月12日(月)

場 所 帝人株式会社 富士教育研修所

電気管理技術者基礎コース 20名

高圧電気取扱者特別教育コース 1名

ウ 第3回 平成25年3月1日(金)～3月4日(月)

場 所 帝人株式会社 富士教育研修所

電気管理技術者基礎コース 22名

高圧電気取扱者特別教育コース 1名

(2) 保安全管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安全管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安全管理定期研修会」(第四期)の開催（担当：定期研修委員会）

ア 第13回目 平成24年6月28日(木) 9:50～17:00

場 所 JA共済埼玉ビル 3階「大会議室」

受講者数 245名（会員240名、一般技術者5名）

イ 第14回目 平成24年10月19日(金) 9:50～17:00

場 所 連合会館 2階「大会議室」

受講者数 182名（会員178名、一般技術者4名）

ウ 第15回目 平成25年2月25日(月) 9:50～17:00

場 所 連合会館 2階「大会議室」

受講者数 123名（会員116名、一般技術者7名）

(3) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の修得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催

ア 第1回 平成24年7月7日(土) 9:30~16:00

場所 帝人株式会社 富士教育研修所

講習テーマ:「チャレンジ耐電圧」

(耐電圧試験の準備からリアクトルを利用した試験の研修)

受講者数 12名(一般技術者)

イ 第2回 平成24年11月10日(土) 9:30~16:00

場所 帝人株式会社 富士教育研修所

講習テーマ:「チャレンジOCR」

(過電流継電器試験に関して、単体試験及び連動する機器との制定と動作特性試験の研修)

受講者数 7名(一般技術者)

ウ 第3回 平成25年3月2日(土) 9:30~16:00

場所 帝人株式会社 富士教育研修所

講習テーマ:「チャレンジGR・DGR」

(地絡継電器試験に関し、単体試験及び遮断器連動試験の研修)

受講者数 10名(一般技術者)

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業(公2)

(1) 保安全管理業務に関する課題・電気事故例・未波及事故例・改善例等について調査・分析し「技術研究発表会」を開催して、その成果を広く社会への公表・周知した。(担当:技術安全委員会)

日時 平成25年3月25日(月) 13:00~17:00

場所 きゅりあん(品川総合区民会館) 8F 大ホール

- ・ テーマ 「保安全管理者のための太陽光発電設備と系統連系」
「太陽光発電システムの不具合事例」(特別講演)

・ 受講者 会員522名 一般技術者57名

(2) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成・配布
平成24年度版安全キャンペーンテキストと作成し、全会員に配付した。
(配付部数 2,700部 担当:技術安全委員会)

(3) 電気保安全管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行
「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。
(4回:1回あたり3,170部発行) (担当:広報委員会)

(4) 保安全管理業務遂行上の技術資料集である「データサプリーII」を発行した。
(発行部数 5,000部) (担当:出版委員会)

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業（公3）

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

(1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。

ア 電気安全講演会の開催（関東電気保安協会と共催）（担当：技術安全委員会）

日 時 平成24年8月1日（水）13時00分～15時45分

場 所 きゅりあん(品川区立総合区民会館) 8階大ホール

演 題 (ア)「最近の電気事故について」

(イ)「貝原益軒は正しかった！？『養生訓』に学ぶ『新・養生訓』」

受講者数 619名（会員362名 一般技術者257名）

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布

(担当：広報委員会)

省エネ団扇の配付 15,630部

電気安全ポスターの配付 19,600部

(2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「MiRAI」を自家用施設者に4回配付した。

(発行部数1回あたり 78,500部、担当：広報委員会)

(3) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行

(発行部数4,700部、担当：出版委員会)

4. 技術相談・助言・支援事業（公4）

(1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	449件	
緊急電話受付件数	94件	
緊急応動員出動件数	29件	
	受託者・代行者処理件数	61件
	応動中止件数	4件
緊急電話以外の連絡件数等	355件	

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	13件
保安規程に関するもの	2件
電気事故報告に関するもの	1件
電気設備の技術基準等に関するもの	2件
その他	3件

保安管理業務に関する事項	
事務的内容に関するもの	55件
技術的内容に関するもの	1件
その他	28件
電気安全に関する技術的事項	
受電設備に関するもの	1件
負荷設備に関するもの	1件
一般用電気工作物に関するもの	2件
電気使用合理化に関する事項	
設備の運用方法に関するもの	1件
機器に関するもの	1件
その他	1件

II. その他の事業

- (1) 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。
(開催回数 12回 参加者 89名)
- (2) 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部大において他の保安法人との情報交換を行った。
- (3) 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
- ア 「自家用電気工作物保安管理規程」改定に伴う、需要設備専門部会、保安管理分科会及び保安管理小委員会での審議
 - イ 「大型発電設備に係る安全性確認調査事業」における、太陽電池・風力発電設備検討分科会及び水力・火力発電設備検討分科会での審議
 - ウ 「PCB廃棄物の適正保管・早期処理に推進に関する調査検討委員会」における専門家委員会及びWG部会での審議
 - エ 「高圧受電設備規程」改定に伴う、高圧分科会での審議

III. その他

1. 会議関係

- (1) 第42回定時総会
平成24年6月18日(月) 京王プラザホテル 5階 エミネンス
- ・出席者数 437名 (委任状提出数 1,374通)
 - ・可決された議案
 - 第1号議案 平成23年度決算報告
(監査報告)
 - 第2号議案 理事選任の件
 - 第3号議案 平成24年度役員報酬額の件

(報告事項)

1. 平成23年度事業報告
2. 平成24年度事業計画書
3. 同 収支予算書

(2) 理事会

ア 第402回理事会 平成24年5月17日

議決事項

- ・平成23年度事業報告及び同決算報告の件
- ・第42回定時総会提案議案確認の件
- ・特別会員の推薦、並びに第42回定時総会への理事選任提案の件
- ・平成24年度役員報酬額の件

イ 第403回理事会 平成24年12月4日

議決事項

- ・規程改正の件
- ・委員会委員の解職及び委嘱の件

ウ 第404回理事会 平成25年3月22日

議決事項

- ・平成25年度事業計画書(案)承認の件
- ・同 収支予算書(案)承認の件
- ・規則等の全般的見直しの件
- ・次期役員を選考について

(3) 業務運営会議

ア 第1回 平成24年4月27日

議決事項

- ・平成23年度事業報告の件
- ・平成24年度会長表彰候補者の件
- ・電気保安(安全)功労者表彰候補者推薦の件
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・平成24年度協会の業務運営について

イ 第2回 平成24年5月17日

議決事項

第402回理事会への付議事項について

- ・平成23年度事業報告書の件
- ・平成23年度決算報告書の件
- ・第42回定時総会提案議案の件
- ・特別会員の推薦、並びに理事選任の件
- ・平成24年度役員報酬額の件
- ・参与委嘱期間の延長について
- ・弘山賞贈呈の件

ウ 第3回 平成24年6月11日

議決事項

- ・支部規約変更の件
- ・入会申込者に対する承認の件

- ・その他
 - (ア) 監査報告の件
 - (イ) 決算報告に関する数値変更の件
- エ 第4回 平成24年7月3日
 - 議決事項
 - ・平成24年3月30日付答申書（事業運営改革等プロジェクト）について
 - ・平成24年度夏季役員合同研修会開催の件
 - ・入会申込者に対する承認の件
- オ 第5回 平成24年9月4日
 - 議決事項
 - ・平成24年3月30日付答申書（事業運営改革等プロジェクト）について
 - ・入会申込者に対する承認の件
 - ・「将来入会希望者の『保安全管理基礎講習会』受講の取扱い」に対する答申書の件
- カ 第6回 平成24年10月2日
 - 議決事項
 - ・平成24年3月30日付答申書（事業運営改革等プロジェクト）について
 - ・「業務運営会議規程」及び「委員会規程」の改正
 - ・総務委員会からの答申に対する議決内容（9月業務運営会議決議事項）の確認
 - ・入会申込者に対する承認の件
 - ・通常会員役員の改選に関する告示の件
- キ 第7回 平成24年11月6日
 - 議決事項
 - ・平成24年3月30日付答申書（事業運営改革等プロジェクト）について
 - ・協会運営方針の件
 - ・規則等の全般的見直し
 - ・入会申込者に対する承認の件
 - ・電気保安功労者経済産業大臣表彰候補者推薦の件
 - ・「自家用電気工作物保安全管理業務に関する委託契約書」の印紙の件
- ク 第8回 平成24年12月4日
 - 議決事項
 - ・第403回理事会提案事項の件
 - ・平成25年度各委員会の運営方針について
 - ・入会申込者に対する承認の件
- ケ 第9回 平成25年2月5日
 - 議決事項
 - ・「業務運営マニュアル」の改正について
 - ・定期研修委員会からの答申書及び報告書の件
 - ・平成25年度本部予算編成における収支健全化対策について
 - ・監事報酬の減額について
 - ・入会申込者に対する承認の件

- コ 第10回 平成25年3月5日
議決事項
- ・平成25年度事業計画(案)の件
 - ・平成25年度収支予算(案)の件
 - ・規則等の全般的見直し(最終案)について
 - ・「業務運営マニュアル」の改正について
 - ・「継続雇用基準」の改正について
 - ・入会申込者に対する承認の件
 - ・群馬支部規約改正の件

- サ 第11回 平成25年3月22日
議決事項
- ・第404回理事会提案事項の件
 - ・入会金の分納申請について
 - ・次期役員を選考について

2. 委員会等関係

- (1) 理事・監事・支部長会合同会議（平成24年5月17日）
第402回理事会終了後、理事・監事・支部長会合同会議を開催し、第42回定時総会提案議案及び報告事項ほかについて説明し、意見交換した。
- (2) 支部長会（開催回数 7回）
当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。
- ・「平成24年度夏季役員等合同研修会」開催の件
 - ・「業務運営マニュアル」等に対する支部からの要望について
 - ・入会申込者に対する取り扱いの件（他団体において業務を行いながら当協会に入会を希望する者について）
 - ・将来入会希望者の「保安全管理基礎講習会」受講の取扱いについて
 - ・支部役職者等の推薦について
 - ・保安全管理業務を取り巻く諸状況に対する情報交換
 - ・その他報告事項
- (3) 総務委員会（開催回数 11回）
- ・入会増加促進策を取りまとめ各支部に協力を要請した。
 - ・「無停電年次点検への対応についてのQ&A集」を取りまとめた。
 - ・保安全管理基礎講習会受講者が将来入会を希望する場合の取扱い方法について検討した。
 - ・発電所に関わる保安規程等を見直し検討。
- (4) 技術安全委員会（開催回数 11回）
- ・電気事故の再発防止に向けて「安全キャンペーンテキスト」の作成・配布
 - ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
 - ・電気安全意識の高揚を図るため「電気安全講演会」を開催した。
 - ・保安全管理者のための太陽光発電設備と系統連系について調査・研究した。

- (5) 定期研修委員会（開催回数 9回）
 第四期定期研修会を開催したほか、第五期定期研修会開催計画を検討・策定した。
- (6) 広報委員会
 合同(3部会)委員会（開催回数 1回）
 広報部会（開催回数 7回）
 M i R a I 編集部会（開催回数 4回）
 ホームページ部会（メーリングリストによる電子会議を適宜開催）
- ・会誌「電気管理技術」を発行した。
 - ・会誌の充実を図るため、サポーターの会を開催した。
 - ・支部通信員会議を開催し、広報活動に対し広く意見を聴取した。
 - ・平成24年度「電気使用安全月間ポスター」、省エネ「団扇」の作成・配付。
 - ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
 - ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
 - ・広報委員会合同会議、支部通信員会議及びサポーターの会を開催し、意見交換等を行った。
- (7) 基礎講習委員会（開催回数 7回）
- ・保安全管理基礎講習会の実技講師用マニュアルの改正を検討・審議した。
 - ・保安全管理技術研修会「チャレンジOCR」テキストを改正した。
 - ・実技講習用模擬盤等の修理及び更新を行った。
 - ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会」を開催した。
- (8) 出版委員会（開催回数 11回）
- ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ」（平成25年版）を発行した。
 - ・「データサブリⅡ」を発行した。
 - ・「電気管理技術者必携（第8版）」（オーム社発行）の原稿を作成した。
- (9) 役員候補者推薦委員会（開催回数 5回）
 平成25年度役員改選に伴う通常会員役員候補者の推薦について、立候補届書に基づき検討し、理事会への推薦を行った。

3. その他

- (1) 外部団体等への役員・委員の派遣
- ア 役員派遣
- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
 - (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(理事及び評議員)
 - (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
 - (エ) 一般社団法人電気設備学会(監事)
 - (オ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
 - (カ) 全国電気管理技術者協会連合会(会長代行、副会長他)

イ 委員の派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
日本電気技術規格委員会 運営会議及び技術会議
- (イ) 社団法人日本電気協会
 - ・「生産と電気」編集委員会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・電気設備技術基準整備調査委員会
 - ・電気安全パンフレット制作委員会
 - ・高調波抑制対策専門部会
- (ウ) 社団法人日本電気協会・関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・同 表彰選考委員会
 - ・同 広報推進委員会
 - ・関東地区電気使用合理化委員会
 - ・電気安全向上連絡会議
- (エ) 一般財団法人電気技術者試験センター
第三種電気主任技術者試験委員会
- (オ) 公益社団法人全関東電気工事協会
優良器材認定委員会
- (カ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
定期講習テキスト作成委員会
- (キ) 日本電気計器検定所
関東地区証明用電気計器対策委員会
- (ク) 電気安全全国連絡委員会
 - ・電気安全月間連絡会議
 - ・電気安全パンフレット製作委員会
 - ・電気安全ビデオ製作委員会
- (ケ) 全国電気管理技術者協会連合会
保安問題研究委員会

(2) その他

- ア 夏季役員等合同研修会（平成24年8月27日）
協会本部及び正副委員長並びに各支部長等による合同研修会を開催し、当面する諸問題について意見交換した。
 - ・第1テーマ：協会の運営体制問題について
 - ・第2テーマ：LLPの事例紹介
 - ・第3テーマ：共済会の新規事業について

イ その他

- 支部経理担当者を招集し、平成24年度決算業務及び平成25年度収支予算に関する説明会を開催した。

(3) 会員及び受託件数の推移

平成24年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
平成25年 3月31日現在	2, 494名	78, 898件	31. 6件
平成24年 4月 1日現在	2, 545名	80, 068件	31. 5件
増加数	△51名	△1, 170件	——
増加率	△0. 2%	△0. 14%	——

なお、入会者は77名、退会者は128名(うち死亡による者23名)である。

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

保安全管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等を図るため、各支部において以下の事業を実施した。

東京東支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

(1) 実技技術講習会を開催した。(平成24年7月21日)

講習テーマ「VCBのメンテナンスについて」

「高圧進相コンデンサの保守点検・測定器の校正」

「非常用発電機の燃料のエア抜き」

「低圧回路の短絡電流の計算について」

受講者：会員91名、一般電気技術者30名

(2) 現地研修会(関電工技術研究所・茨城県神栖市風力発電研修)の開催

(平成24年9月26～27日)

(3) 支部例会時を利用した技術研修会の開催

ア「デマンドコントローラの紹介」

「零相電圧について」 平成24年5月24日 受講会員69名

イ「ヒヤリハット」

「CVケーブルについて」 平成24年6月27日 受講会員62名

ウ「今後の原子力技術の建て直しに関する私見」

平成24年10月25日 受講会員63名

エ「デマンド製品の紹介」

「放射線の健康への影響について」

平成24年11月22日 受講会員52名

オ「赤外線サーモグラフィの紹介」

「コロナ放電チェッカの紹介」

平成25年1月24日 受講会員57名

カ「放射線への影響について」

平成25年2月28日 受講会員60名

キ「太陽電池故障箇所特定装置の紹介」

「非常用ディーゼル発電設備のメンテナンスについて」

平成25年3月28日 受講会員73名

(4) 東京都立職業能力開発センター等への講師派遣

2所 3名

(5) 広域災害対策訓練の実施 (平成24年9月1日)

2. 会員の業務支援事業 (他1)

自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施 (東京4支部合同)

東京西支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

(1) 東京4支部合同保安管理技術講習会 (平成24年8月23日) の開催

受講会員 2名

(2) 保安管理一般研修会の開催 (平成24年10月24日)

テーマ「受配電設備の老朽化、事故事例及び更新について」

受講会員 43名 一般電気技術者 3名

(3) 保安管理技術研修会の開催 (平成25年1月19日)

テーマ「地絡継電器単体試験、連動試験の実技」

受講会員 2名 一般電気技術者 6名

(4) 講師の派遣事業

他支部が行う技術研修会への講師の派遣

派遣会員 2名

(5) 例会時を利用した技術、安全研修会の開催

ア 再生可能エネルギーの固定価格買取制度について (平成24年6月27日)

受講会員 41名

イ 微量PCB汚染処理について (平成24年7月25日)

受講会員 44名

ウ 非常用発電設備のメンテについて (平成24年11月28日)

受講会員 44名

エ 電気事故防止について (平成24年12月19日)

受講会員 44名

オ 絶縁油中のPCBについて (平成25年2月26日)

受講会員 45名

カ 東京電力需給契約新メニューの紹介 (平成25年3月27日)

受講会員 40名

(6) 現地研修会 (産総研つくばメガソーラ見学) の開催

(平成24年10月30日) 参加会員 21名

2. 意識啓発事業 (公3)

(1) 安全キャンペーンテキストを配布し、事故事例の紹介と対策の周知

(平成24年9月26日)

(2) 電気使用安全月間期間中の「省エネ団扇」980本配付

中野区本町夕涼み会、鎮守大和町八幡神社例大祭、戸塚地域センターまつり、杉並区立小学校ラジオ体操会、ほか

3. 会員の業務支援事業 (他1)

(1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施

(2) 関係機関が主催する会議等への出席

東京南支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

(1) 東京4支部合同保安管理技術講習会の開催 (平成24年8月23日)

東京4支部・新入会員 9名

- (2) 東京北支部主催の保安管理一般研修会への講師派遣 派遣会員 2名
(平成25年3月30日) 一般技術者23名
- (3) 例会時を利用した技術、安全研修会の実施
ア 高圧ケーブル事故の分析と傾向
高圧CVケーブルの保守管理について (平成24年6月20日)
受講会員54名
イ 高圧CVケーブルの保守管理についてG端子接地方式による測定
とその評価
非常用発電機の燃料エア一抜き
再生可能エネルギーの電気事業法改正について (平成24年9月19日)
受講会員51名
ウ 東京電力の協議におけるリレー制定値について (平成24年11月21日)
受講会員50名
エ サーモグラフィの使用例 (平成25年1月22日) 受講会員50名
オ PCB廃棄物の最新動向
高圧ケーブルの劣化診断 (平成25年3月19日) 受講会員50名
- (4) 他支部で行う講習会への支部会員の派遣
東京東支部技術研修会 派遣会員 3名
埼玉支部技術研修会 派遣会員 1名
- (5) 現地研修会の開催
ア 佐久間ダム、佐久間発電所、佐久間周波数変換所見学及びメーカ事業所
(平成24年6月26～27日)
イ 羽田空港整備工場電気設備見学・研修 (平成24年8月30日)
- (6) 電気事故に対する資料収集・分析・公表
2. 調査・分析・公表事業 (公2)
波及事故・感電事故防止のための安全キャンペーンの実施
(平成25年1月22日) 出席会員50名
3. 意識啓発事業 (公3)
電気保安のための各種キャンペーンへの参画
ア 品川区立滝王子児童センター「サマーフェスタ」にて省エネ宣伝
(平成24年7月21日)
イ 玉川福祉フェスタにて電気安全・節電・発電に関し父兄・児童との交流会
を実施 (平成23年9月10日)
4. 相談・助言・支援事業 (公4)
一般施設者等からの相談受付業務を行った。
電気関係法令に関するもの 1件
保安管理業務に関するもの 4件
5. 会員の業務支援事業 (他1)
自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
(平成23年2月4～5日) 受講会員36名

東京北支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)
(1) 保安管理技術研修会の開催
ア (平成24年4月25日)
(座学講習)「最近の電気事故例等及び電気設備の点検について」

- (実技講習)「G端子接地方式による高圧ケーブル絶縁抵抗測定について」
受講会員 9名 一般電気技術者 14名
- イ (平成24年8月23日)
(座学講習)「事故事例、管理技術者の心構え、点検のポイント」
受講会員 8名
- (座学講習)「防具耐圧及び絶縁抵抗測定」
受講会員 22名
- ウ (平成24年12月20日)
(座学講習)「パソコンを使ったCADによる作図」
受講会員 22名
- エ (平成25年3月30日)
(座学講習)「最近の電気事故例等及び電気設備の点検について」
(実技講習)「各種継電器試験、絶縁耐力試験、G端子接地方式による高
圧絶縁抵抗試験について」
受講会員 9名 一般電気技術者 22名
- (2) 例会時を利用した技術、安全研修会の実施
- ア (平成24年5月28日)
演題 「UGS動作ロックについて」
受講会員 75名
- イ (平成24年7月23日)
演題 「今夏の電力需給見通しについ」
受講会員 72名
- ウ (平成24年9月25日)
演題 「非常用ディーゼル発電機の整備について」
受講会員 79名
- エ (平成24年10月25日)
演題 「ハーモニックプロについて・雷の実態と被害」
受講会員 71名
- オ (平成24年11月21日)
演題 「サーモグラフィについて」
受講会員 71名
- カ (平成24年12月13日)
演題 「平成24年電気事故関係について」
「自家用波及事故防止の推進について」
受講会員 72名
- キ (平成25年3月26日)
演題 「太陽電池故障箇所特定装置」
「東京電力(株)デマンドシェービングプラン」
受講会員 80名
- (3) 現地研修会 (東北電力(株) 柳津西山地熱発電所) の開催
(平成24年10月23～24日) 参加会員 27名
2. 調査・分析・公表事業 (公2)
波及・感電事故等の分析と事故再発防止のための安全キャンペーンの開催
(平成25年1月17日)
3. 意識啓発事業 (公3)
「地絡保護装置付高圧負荷開閉器の取り付け勧奨」、「電気安全ポスター・省
エネ団扇」、「広報誌Mi Rai」及び「節電PR資料」の配付
4. 相談・助言・支援事業 (公4)
一般の施設者等からの電気に関する技術相談に応じた。
相談・指導件数 5件
5. 会員の業務支援事業 (他1)
自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施

多摩支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安全管理技術講習会の開催（平成25年2月5日）

演題「高圧受電設備機器のメンテナンスについて」

受講会員 85名

一般電気技術者 1名

2. 調査・分析・公表事業（公2）

電気事事故事例等の情報収集・分析を行い、事業運営会で公表・報告し安全意識の向上・啓蒙を図った。

3. 普及啓発事業（公3）

(1) 安全講習会の開催（平成24年8月23日）

演題 「平成24年度波及事故防止について」

「非常用発電機のメンテナンスについて」

「安全キャンペーン」

受講会員 156名

一般電気技術者 1名

(2) 電気安全及び電気使用合理化の促進を目的とし、電気安全ポスター

(1, 550枚) 及び省エネ団扇(719枚)を配付した。

(3) 広報紙「MiRaI」を合計23,400部配付したほか、「多摩支部だより」合計600部を自家用施設者に配付した。

4. 相談・助言・支援事業（公4）

施設者等からの電気に関する技術相談に応じた。

電気関係法令に関する事項 1件

保安全管理業務に関する事項 19件

電気安全に関する技術的事項 2件

5. 会員の業務支援事業（他1）

(1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施

(2) 点検報告書類の電子化についての勉強会を開催した。

6. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）

年次点検の履行等についての情報の収集と、事業運営会及び地区会において法令順守の徹底化をはかった。

山梨支部

1. 技術向上事業（公1）

(1) 公益災害対策無線通信訓練の実施（平成24年9月2日）

参加会員 9名

(2) 技術見学研修会の実施

(平成24年9月27日) NHKスタジオパーク 参加会員 28名

(3) 微量PCB汚染廃電機器等の無害化処理説明会の開催

(平成24年9月28日) 受講会員 49名

(4) 保安全管理技術講習会の開催（平成23年10月24日、11月28日）

受講会員 63名

2. 調査・分析・公表事業（公2）

電気事故応動対応のための会員動向調査・分析の実施（平成24年9月2日）

参加会員 3名

3. 普及啓発事業（公3）

(1) 「今夏節電活動計画」の一環とする節電街頭キャンペーンの実施

- 平成23年7月8日：いちやまマート 4店舗) 参加会員 23名
- (2) PAS取付勸奨の実施(平成23年8月5日) 参加会員 2名
- (3) 独居老人宅電気安全点検の実施(平成24年9月13日～11月15日)
 韮崎市及び南アルプス市の48戸 参加会員 27名
4. 相談・助言支援事業(公4)
- (1) 普通救命講習Iの開催(平成25年3月6日) 参加会員 32名
- (2) 試験測定器の校正(平成25年3月27日) 校正数 48台

神奈川支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)
- (1) 支部技術安全講習会(平成24年10月30日)
 演題「安全キャンペーンテキストの解説」
 「最近の電気事故や法令改正の動向について」
 「波及事故を防止するには」
 「PASの自己分析結果から見たメンテナンスのあり方」
 受講者 340名(うち一般電気技術者20名)
- (2) 公益災害対策訓練(平成23年9月3日)
 テーマ「地震等災害発生時の広域にわたる設備点検の訓練」
 訓練参加者数 98名
- (3) (財)電気工事技術者講習センターへ電気工事定期講習講師の派遣
 派遣人員 9名
2. 調査・分析・公表事業(公2)
- (1) 直近の事故事例を調査・分析し事業運営会にて発表
- (2) 「安全キャンペーンテキスト」を配布し電気事故防止施策の推進
- (3) 支部技術情報誌「電気管理神奈川第5・6号」を発行し、技術情報の公表
- (4) 東京電力株式会社が主催する「自家用電気事故防止対策会議」に地区毎に参加し情報を収集 参加 11地区 16名
- (5) 微量PCB入り機器に関する情報収集と公表
3. 意識啓発事業(公3)
- (1) 省エネ「団扇」「ポスター」の配布
- (2) 支部ホームページを活用し協会事業をアピール
4. 相談・助言・支援事業(公4)
- (1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。相談件数 19件
- (2) 支部保安センターの継続
- (3) 本部応動責任者会議を開催し緊急出動員の意識の向上・充実を図った。
 (平成24年7月13日)参加者28名
- (4) 公務に従事中の事故を担保する為の応動保険・公務保険への加入
5. 会員の業務支援事業(他1)
- (1) 全地区において地区例会を開催し必要な情報の伝達と意見要望を収集した。
- (2) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
 (平成25年3月7～8日)受講会員 164名

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)
- (1) 太陽光発電設備(岐阜県ソーラーパーク)の見学会実施
 太陽光発電装置の原理や変遷についての研修

- (平成24年10月23日) 参加人員 67名
- (2) 大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練の実施
(平成24年9月5日) 参加会員107名
2. 調査・分析・公表事業(公2)
静岡県東部地震の災害対策資料を電気工事協同組合講習会にて発表
(平成24年7月20日) 参加会員 48名
3. 意識啓発事業(公3)
- (1) 自家用施設者の従業員を対象に漏電・電気火災・感電等防止の安全セミナーの開催
(平成24年6月21日:富士地区) 受講者 23名
(平成24年11月26日:沼津地区) 受講者 24名
- (2) 電気技術者(専任、保安管理に従事している技術者)を対象にした技術安全セミナーの開催
ア PASについて
イ 波及事故防止のための保守点検
ウ 波及事故の体験談(平成25年2月22日:富士地区) 受講者25名
4. 相談・助言・支援業務(公4)
- (1) 地方自治体及び電力会社とともに独居老人宅を訪問し、電気安全診断と不良箇所の改修
(平成24年8月22日:沼津地区) 訪問改修 4施設
- (2) 「D o L i g h t フェスタ2012」に賛同し、通学路の街灯設置のための諸企画の推進と、「省エネ団扇」を配付し省エネ運動の推進
(平成24年9月22日) 参加58団体
5. 会員の業務支援事業(他1)
- (1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
(平成24年11月29日) 受講会員 23名
- (2) 新入会員講習会を開催
(平成24年6月25日) 受講会員 10名

埼玉支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)
- (1) 安全大会の開催(平成24年7月30日)
演題「近年の自家用電気工作物に関する電気事故発生状況について」
「波及事故と保険適用の事故例」
「埼玉県の地震防災の取り組みについて」
受講者 会員234名、一般電気技術者8名
- (2) 技術安全一般講習会(平成25年3月5日)
演題「配電線への系統連系について」
「太陽電池故障箇所特定装置の使用方法」
「太陽光発電設備の現場について」
受講者会員267名 一般電気技術者13名
- (3) 埼玉県立各技術専門校及び埼玉県立職業能力開発センター等への講師の派遣 8校 16名
- (4) 大規模地震等広域災害発生に備え、全会員への緊急連絡、並びに各地区単位に緊急指定場所への集合訓練の実施 (平成24年8月30～31日)
2. 意識啓発事業(公3)
「保安教育資料」を支部ホームページにダウンロード用資料として掲載した。

3. 会員の業務支援事業(他1)
 - (1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
 - (2) 新入会員研修会の開催
 - (3) 保護継電器トレーニング講習会を開催

群馬支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
 - 技術安全講習会の開催（平成24年10月24日）
 - 演題「電気事故例及び対策について」
 - 「高圧ケーブルの保守点検・最近の技術動向」
 - 「真空遮断器・気中負荷開閉器の保守点検及び最近の技術動向」
- 受講会員138名 一般電気技術者 1名
2. 調査・分析・公表事業(公2)
 - (1) 電気事故、節電その他トラブル対応事例について
 - (2) 「電気かんり群馬」2013年版の発行（230部）
3. 意識啓発事業（公3）
 - (1) 電気使用安全月間期間中に「電気使用安全ポスター」（1,500部）「省エネ団扇」（2,067枚）の自家用施設者へ配付
 - (2) 群馬県電気工事組合主催の「電気安全啓発キャラバン隊」に協賛し群馬県内の各市役所を訪問、パンレット等を配布
4. 会員の業務支援事業(他1)
 - (1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
 - (2) 各種試験・測定器の機器校正試験等を行った。
5. 会員の職務倫理確立のための事業(他2)

会員が行う年次点検の誠実履行について、啓蒙活動を行った。

栃木支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
 - 保安全管理一般研修会の開催（平成24年7月28日）
 - 演題「設備における電源品質の計測と解析」
 - 「デマンド監視装置について」
- 受講者 89名
2. 意識啓発事業（公3）
 - (1) 安全研修会の開催（平成25年2月15日）
 - 演題「安全キャンペーン」
 - 「高圧ケーブルの劣化診断」
 - 受講者(会員114名 一般電気技術者12名)
 - (2) 電気使用安全月間期間中に、平出工業団地内事業所所在の各企業等で保有の電気安全防具の耐電圧試験の実施
(平成24年8月8日) 試験台数 24台

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
 - (1) 保安全管理一般研修会の開催
第1回（平成24年7月20日）
 - 演題「東日本大震災による液状化被害と波及事故について」
 - 「事業場対象の電機保安教育プログラム」

- 受講会員 164名
- 第2回 (平成24年11月16日)
 演題「デマンド制御の応用実例」
 「事故情報の分析と事故再発防止」 受講会員 140名
- 第3回 (平成25年2月22日)
 演題「高圧活線診断について」
 「(受電設備地絡検出用)高圧活線零相電流測定器の考案とその活用結果の報告」 受講会員 143名
- 第4回 (平成24年11月20日)
 (千葉県ビルメンテナンス協会との共同開催)
 演題「ビル、大型施設の電気設備保守」
 受講会員 2名 一般電気設備担当者 21名
- (2) 現地研修会(鹿島南共同火力発電所、旭硝子(株)鹿島工場)の開催
 (平成24年11月25日) 参加会員 34名
- (3) 広域災害対策訓練の実施(平成25年3月11日)
 訓練事項「電子掲示板を利用した支部会員との相互連絡」
 参加会員 125名
- (4) 試験装置取扱講習会の開催(平成24年7月13日)
 受講者 会員6名 一般電気技術者 6名
2. 普及啓発事業(公3)
- (1) 電気安全出前講座の開催
 第1回 平成24年10月16日 会社職員 25名
 第2回 平成24年11月 8日 会社職員 15名
 第3回 平成25年 2月 7日 会社職員 11名
 第4回 平成25年 3月19日 会社職員 7名
- (2) 電気安全、電気使用合理化に関する省エネ団扇(850枚)を自家用3事業場の納涼祭にて配付
3. 会員の業務支援事業(他1)
- (1) 新入会員講習会の開催
 第1回 (平成24年7月13日) 受講会員 3名
 第2回 (平成25年2月 5日) 受講会員 2名
- (2) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
- (3) 公共施設に係る会員の受託推進支援研修会を開催

常磐支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)
- (1) 保安全管理一般研修会の開催
 ア(平成24年7月30日)
 演題 「携帯電話によるショートメールの活用」
 「高圧ケーブル絶縁抵抗測定上の問題点」 受講会員 83名
 イ(平成24年11月30日)
 演題 「電力中央研究所定期点検実施報告」
 「安全ビデオ(感電事故の緊急処置)」 受講会員 75名
- (2) 現地研修会(黒四ダム見学)の実施
 (平成24年10月25～26日) 研修参加会員35名
- (3) 広域災害対策訓練の実施(平成24年9月1日)

2. 調査・分析・公表事業（公2）
新技術情報の調査収集（平成24年11月30日）
「赤外線サーモグラフィの紹介」 受講会員 75名
3. 意識啓発事業（公3）
安全キャンペーン（平成23年11月30日）の実施
4. 会員の業務支援事業（他1）
自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施

茨城支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
 - (1) 技術安全研修会の開催
演題 「配電線への系統連系について」（平成25年1月23日）
受講会員131名
 - (2) 広域災害対策訓練の実施（平成24年9月1日）
参加会員163名
 - (3) 他団体への講師派遣
財団法人電気工事技術講習センター、茨城県立水戸産業技術専門学院
茨城県立日立産業技術専門学院、茨城県電気工事業工業組合
2. 調査・分析・公表事業（公2）
技術安全研修会の開催（平成24年10月10日）
演題「活線状態でのPASの測定について」
「安全キャンペーンについて」
「無停電年次点検の対応について」 受講会員141名
3. 普及啓発事業（公3）
 - (1) 電気使用安全月間、期間中の「省エネ団扇」「電気安全ポスター」の配付
東京電力(株)支店及び各支社・一般財団法人関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合・取手地区「かつば祭り」等
 - (2) 支部ホームページによる広報事業の展開
4. 会員の業務支援事業（他1）
 - (1) 会員が所有する試験機器の校正
 - (2) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施